

研究課題名「肝疾患関連合併症の発症・再発に関連する因子の検討」に関する 情報公開

1. 研究の対象

2010年1月1日から2024年12月31日までに名古屋大学医学部附属病院消化器内科に通院および入院し画像検査にて慢性肝炎もしくは肝硬変を認める18歳以上の方。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：

慢性肝疾患の患者さんは病気の進行とともに、食道に静脈瘤が出現したり、足がむくんだり、肝臓に腫瘍が出来ることがあります。このような肝疾患に関連する合併症が生じたときは、それらに対する治療、例を挙げますと、食道の静脈瘤に対しては胃カメラを使った治療、足のむくみには利尿剤を使った治療などを行い、対応しています。現時点におけるこれらの合併症に対する治療の効果がどの程度なのかを評価し、そこから問題点を明らかにすることで、今後より良い治療に結びつけることを目的としています。

研究方法：

カルテ内から下記、研究に用いる試料・情報を用いて研究、解析を行います。

研究期間：実施承認日 ～ （西暦） 2030年 12月 31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

性別や年齢、血液検査や画像検査の結果、病歴等の情報を用いて研究を行います。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

機関名 名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科

担当者 名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科 病院講師 石津洋二

住所 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

直通電話番号 052-744-2190

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科 准教授 本多隆